

油入電気機器の内部障害により
噴油する油を吸溜する器

油入電気機器用噴油吸溜器

特徴

- 機器の内部障害で瞬時油が高圧状態(1.08MPa実験値)で噴油する油を吸溜し外部放出しない。
- 噴油油量を最大3L対応とする。(実質吸溜容量4.5Lの安全率1.5倍に想定)
- オールSUSと内部資材が珪藻土セラミックなので耐久性が長い

概要

(技術の原理・動作等)

1. 導油部

フレキシブルチューブ(SUS304)を配管に接続し、吸溜油器へ高圧漏油を導く。

2. 漏油表示部

上記配管にチーズ(SUS304)を挿入し透明アクリル盲管を接続し漏油状態を点検(表示)できる機能を持たせたものである。

3. 吸溜油器

SUS304の資材で構成されている。本体との取付けは、パイプバンドを用い強固に取り付ける。内部には、液体吸着剤の封入と、導油部より入ってきた高圧油を効率よく即座に吸着させるために今回開発した特殊ノズルを使用し吸着剤全体に放出できるよう機能を持たせたものである。油吸溜量を最大4.5Lとし安全率1.5倍とした。

4. 吸溜油説明

- ①液体吸着剤(珪藻土セラミック)の特性は、液体の吸着能力に優れており、その能力を放圧減圧材として利用する。
- ②液体吸着剤(珪藻土セラミック)は親液水性が極めて強く、液体が極めて入り込みやすい多孔径に加工されているため親液性が高い特徴を利用する。
- ③液体吸着剤の吸着能力を最大限引き出すために、特殊ノズルを開発し放射状且つ階層的均等に放出できる形状を作り出し、吸着量の拡大と瞬間性を機能させた。
- ④上記過程により、油を即座に吸着させBOX内に停留させ大気への油放出をしない機能を有する。



取付状況例1



取付状況例2

導入実績

- 日本国内電力会社様 70台導入済み(2012年3月末現在)

効果

- ◎油入電気機器の内部障害により漏れ出す油を事前に吸着することにより、敷地内(施設内)、道路上や田畑水路等に飛散させず、水質汚染・土壌汚染を防止し自然環境保護を推し進めることができます。

適用分野
建高圧電力配電設備、高圧受電設備

水

省エネ・エネルギー回収

エネルギー
蓄エネ・創エネ

新エネルギー

廃棄物処理
再資源化資源

大気

土壌

その他

木村電工株式会社 環境事業部 〒520-0003 滋賀県大津市あかね町1-3

● TEL / 077-522-5673 ● FAX / 077-523-3360 ● E-Mail / info@kimuradenko.co.jp ● http://www.kimuradenko.co.jp